

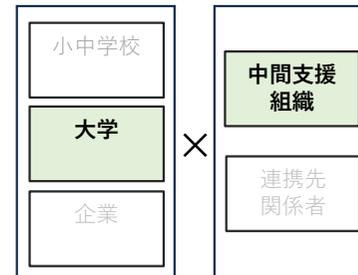
静岡県
静岡市

取組のポイント

大代集落は2007年に「一社一村しずおか運動」の認定を受けて以降16年間、静岡大学と協働で、茶園等の農作業や集落の環境保全活動等に取り組んでいる。2020年には活動組織「大代ティーパラダイス」を立ち上げ、多面的機能支払交付金の取組を開始。獣害対策の強化等、活動の幅を拡大。

連携先

連携の仲介者



地区概要 ※R4年度時点

- 認定農用地面積 8.5ha
(田0.0ha、畑8.5ha)
- 主な構成員 農業従事者等、学校・PTA
- 交付金 約0.3百万円 (R4)
- 取り組む活動 農地維持支払
資源向上支払 (共同)

大代地区の連携前の状況

- 高齢化、人口減少の進行に対応するため、地域活性化の方法を模索していた。

静岡大学の連携前の状況

- 農業農村の現場で学ぶフィールド教育と中山間地域の支援のあり方を模索していた。

連携の契機

- 県職員のアドバイスにより、大代地区が静岡大学に訪問したことにより「一社一村しずおか運動」として連携を開始。
- 大学は「農業環境教育プロジェクト」としてカリキュラムとして位置づけ。

多面的機能支払への取組

- 令和2年度には、農業者等と静岡大学を構成員として多面的機能支払への取組を開始。
- 地域の課題である獣害対策の強化を図るなど、協働活動の取組を拡大。

活動のポイント

- 既に協働で農作業を行っている農村と教育機関が活動組織を立ち上げ、多面的機能支払交付金への取組を開始。事務等についても教育機関が支援。
- 学生には、地域の人との意思疎通を図り相互理解を深めながら、自ら考える力を養うことが求められている。協働活動の内容は地域のバックアップの下、大学生が主体となり計画している。

農学部農業環境教育プロジェクト

- 学生が3年間継続して地域に通い、地域住民との協働による農作業や農村生活等の体験を通じて地域の維持・活性化において活躍できる人材を目指す静岡大学のカリキュラム。
- 1年生は年間の農作業等を体験。2～3年生は農作業等のほか「課題解決チーム」に分かれて地域の課題解決に取り組み、自ら考え、工夫する力を身に着ける。

連携後の活動実績等

- カリキュラムに参加した学生が卒業後に、静岡県や農協等、農業関連の就職先を選択し、地域で活躍。
- 活動に参加する大学生に刺激を受け、農業をしたいと地区に若手が戻ってくるなど、Uターン者や移住者が来たことで、地域の若返りに繋がった。
- 教員がトマトの栽培試験等の支援を行い、地区内の農家がハウストマトの栽培を開始。天空トマトというブランドで販売を開始。



天空トマト



学生による援農活動の様子

外部組織との連携のプロセス

連携前の状況

- 大代地区は標高約780mの中山間地域に位置する小さな集落。
- 若年層の流出による高齢化・人口減少が進んでいる。
- 高齢化・人口減少の進行により、農作業が困難になり始めていた。

連携前の教育機関の状況

- 静岡大学は農業農村の現場で学ぶフィールド教育と中山間地域の支援のあり方を模索していた。

「一社一村しずおか運動」に登録

- 大代地区の「梅ヶ島大代営農委員会」が「一社一村しずおか運動」に登録、県と相談しながら、地域活性化の方策を模索していた。



大学生に茶栽培を指導



天空トマト

連携のきっかけ（H19）

- 当初、大代地区は企業との連携を考えていたが、連携実現まで至っていなかった。
- 県職員のアドバイスにより、大学を連携先の候補として、地区の代表者が静岡大学を訪問したことで連携を開始。
- 静岡大学は「農業環境教育プロジェクト」としてカリキュラムとして位置づけ。

取組の成果・今後の展望

- 地区内の若いリーダー達が大学生とも相談しながら、空き家を改修して移住者を呼ばないか等、いろいろな地域の活性化方法について検討。
- 卒業後も継続して協働活動に参加している卒業生もおり、お盆等のイベント時以外も子ども世代や孫世代の帰省する機会や農作業を手伝う機会も増加。

静岡県主催の「農村サステナブルフォーラム」にてPRパネルを設置（R5）

静岡県が主催する「農村サステナブルフォーラム」にて、「農学部農業環境教育プロジェクト」パネルを掲示。SDGsへの貢献も含めて、協働活動をPR。



フォーラムでパネルを展示

大学生の卒業後の活躍

- カリキュラムに参加し、静岡大学農学部が認定する「農業環境リーダー」を取得した学生の中には、静岡県や農協などに就職し、地域で活躍する人もでてきている。

多面的機能支払取組開始（R2）

- 令和2年度には、農業者等と静岡大学を構成員として多面的機能支払への取組を開始。地域の課題である獣害対策の強化を図るなど、協働活動の取組を拡大。